

ふりがな 氏名：	※必要と思われる方は、ご本人の顔写真をお貼りください。 (3cm×4cm)
けつきがた 血液型： RH +-	
せいねんがっぴ 生年月日： 昭和・平成 ねん がつ ひ 明治・大正 年 月 日	
じゅうしょ 住所：〒 -	
きんきゅうれんらくさき 一緊急連絡先一	
ふりがな 氏名：	本人との 関係
でんわばんごう 電話番号：	

医療情報

しょう しつべいめい
障がい・疾病名：

ふくようちゅう くすり
服用中の薬について

- ・薬はありません
- ・薬があります 裏面を見てください

いりょうきかん
一かかりつけ医療機関一

びょういんめい
病院名：

か
科

でんわばんごう
電話番号：

しゅじい なまえ いし
主治医の名前： 医師

※ 書ききれない場合は、「その他伝えたいこと」および裏面に記入ください。

一救急搬送が可能な医療機関一

① 病院名： _____ 科 _____

電話番号： _____

担当医師の名前： _____ 医師

② 病院名： _____ 科 _____

電話番号： _____

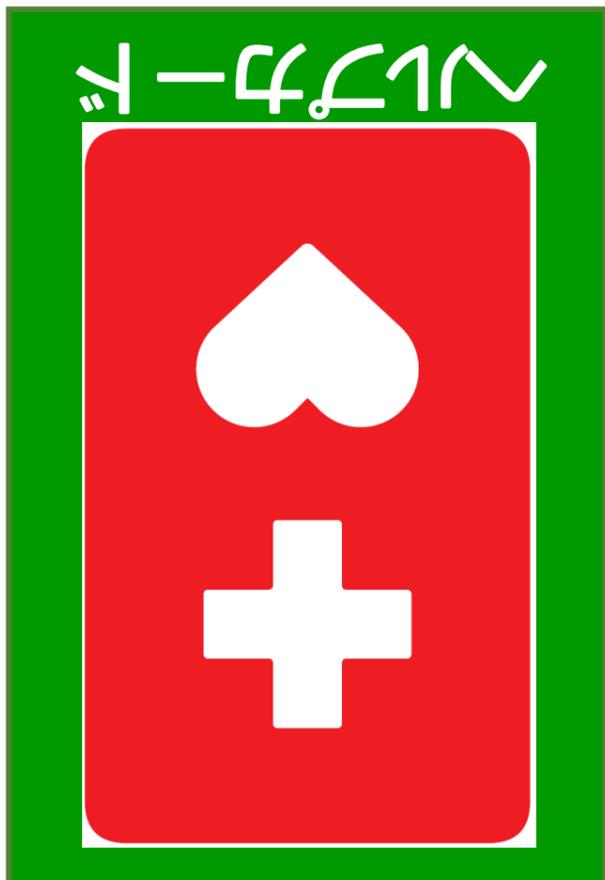
担当医師の名前： _____ 医師

一日常生活における留意点（身体面）一
既往症とその対応：

アレルギーの種類とその対応・応急処置について：

その他の留意点：

※ 書ききれない場合は、「その他伝えたいこと」および裏面に記入ください。



一発作について一
発作の様子：

発作時の対応のしかた：

一救急車を呼んだ時に聞かれること一

19番を通報すると、指令員が救急車の出動に必要なことを順番に質問します。
緊急性が高い場合は、電話応対中でも救急車が出動します。
あわてず、ゆっくり話してください。

1 救急であることを伝える
「火事ですか？救急ですか？」 ← 「救急です」

2 救急車に来てほしい住所を伝える
「住所はどこですか？」 ← 「〇〇市〇〇区〇〇条〇丁目〇番地です。」

3 具合の悪い人の症状を伝える
「どしましたか？」 ← 「誰か、とよよとして、どなたと、簡潔に伝えてください。
また、わかる範囲で意識、呼吸の有無等を伝えてください。

4 具合の悪い人の年齢を伝える
「おいくつの方ですか？」 ← 「〇〇歳です。」

5 自分の名前と連絡先を伝える
「あなたのお名前と連絡先 ← 「私の名前は〇〇です。電話番号は……です。」
を教えてください。」

※その他詳しい状況、持病、かかりつけ病院、搬送連絡が可能な病院等、尋ねられることがあります。答えられる範囲で伝えてください。

ヘルプカードは、緊急時や災害時など、いざという時に必要な支援を、周囲の人に伝えるためのカードです。
このカードを使用する時は、ゆくりやさしく話しかけてください。

発行：NPO法人 札幌肢体不自由児者父母の会
〒060-0008
札幌市中央区北8条西23丁目2-221ペーブル823 2階
TEL/FAX 011-622-5101
URL <http://npofubo.or.jp/>

服用中の薬（詳細）

お薬手帳に貼っているシールのコピーなど、薬の情報となるものを添付してください

自由記入欄（その他、伝えたいことがありましたら、この欄をご利用ください）

—コミュニケーションについて—

会話理解の様子：

自分の気持ちなどの表現のしかた：

自由記入欄（その他、伝えたいことがありましたら、この欄をご利用ください）

自分に合ったヘルプカードを持ちませんか？

NPO 法人札幌肢体不自由児者父母の会では、皆様からのご意見・ご要望をいただき、ヘルプカードを作成いたしました。災害時などの備えとして、自分に合ったカードをつくり、緊急対応にご利用ください。

ヘルプカードの基本様式に加え、いざという時に確実に伝えられるよう、あてはまる部分にしるしをつけて使用する、貼り付け用様式もご利用ください。

なお、大切な個人情報ですので、くれぐれもお取り扱いにはご注意ください。

！私は耳が不自由です

- 会話は筆談・大きな声・読唇・手話でわかります。
筆談・大きな声・読唇・手話で伝えてください。
- 今何が起きているのか、上記の方法で教えてください。
- 緊急連絡先・警察・救急車・タクシー・かかりつけの病院へ、連絡をお願いします。

！私には知的障がいがあります

- 会話は… _____
- 簡単な言葉で説明してください。
- 移動のときに誘導・介助してください。
- 私がひとりになっていたら、 _____ へ連絡してください。
- 私は _____ が苦手です。

- _____ に、 _____ が入っています。

！私は歩行が困難です

- 移動のときに誘導・介助してください。
- 会話は… _____
- 簡単な言葉で、ゆっくり説明してください。
- 私がひとりになっていたら、 _____ へ連絡してください。

！私は目が不自由です

- 私の前か横に来て、それから話しかけてください。
- 今何が起きているのか、ゆっくりと教えてください。
- 掲示を読みあげてください。
- 移動のときに誘導してください。

- 私は _____ が苦手です。
- _____ してください。
